

町政を問う

まちづくり基本条例の検討状況は？



幸本 元

幸本 町政が町民にとってより身近で頼りがいのある存在になるよう努力すること決意表明され、まちづくり基本条例の制定を検討開始したいとのことだが、考えと状況を伺う。

町長 まちづくり基本条例については、住民自治が弱い部分は反省しながら、より良いまちづくりをして行く。

幸本 地域産業の活性化について、税の減収を食い止める方策は考えているか伺う。

町長 食い止めは難しい。しかし自然体だけでは不足である。総合施策等で、地域の余力を保ち、賦課対象が減らない対策をしたい。

幸本 魅力ある農業経営の推進について、監査委

住民参画で協働のまちづくりの推進を！

町長 住民自治が弱い部分は反省しながら、より良いまちづくりをして行く。

員の決算審査意見書に対しても行政運営の強化策を伺う。

町長 住民の盛り上がりがあれば行政は応援する。

幸本 農業の活性化を図るには、農家の視点に立ち、リーダーの育成を図り、牽引力が必要と思う。町民の負託に応えられるように期待する。

学校教育の推進

幸本 新学習指導要領に基づく教育推進の実施状況と成果について伺う。

教育長 子どもたちに生きる力を育むために、教員は研修で具体的な実践もしており、コミュニケーション能力の育成に取り組んでいる。初年度でもあり、今後も検討して行く。

学校教育の推進

教育長 新学習指導要領の推進は順調なスタート

学校の猛暑対策

教育長 エアコン設置できない所は扇風機で対応

幸本 社会教育主事の機能が十分でなく、家庭教育を充実したものにすべく、育成を強化するべきではないか。

教育長 社会全体で子どもたちの生きる力を育むためには連携が必要である。人事異動等の対応策としても複数の育成を考える。

学校の猛暑対策

幸本 エアコン設置は、小中学校は学校統合に合わせて検討するとの計画であるが、それまでの対策は考えているか。

教育長 家庭で不要になった扇風機を集めて設置し、不足分については購入も検討している。



夫婦で白菜の収穫（松原さん）